



ひみつ 秘密を ねらえ

とう だいそうさくさくせん
—お父さん大搜索作戦—

まめ きしゃ ふ かわあきふみ
豆記者 府川明史

ぼくは、お父さんの会社のことが知りたくて「古河電気工業株式会社平塚事業所」へ取材に行き、働くお父さんの姿も見えました。

古河電気工業は、明治十七年に古河市兵衛さんによって設立されました。現在、世界十八か国に五十九の工場があり、日本だけでも十一の大きな工場があるそうです。

会社のマークは、製品の原料になる銅の山で、一番になれるようにという意味があります。

この平塚工場は、昭和三十四年にできました。現在の従業員数は約千人で、二十四時間動いている部門もあります。

工場で主に製造している物は、電線ケーブルとケーブルは、電線ケーブルとケーブルに必要部品などです。例えば、発電所で使われるケーブル、鉄塔同士を結ぶケーブル、電柱に使われるケーブル、通



工場のこと…だんだんわかってきたぞ!

所長さんとガッチリ握手



信用のケーブル、家庭用のコントロールケーブルなどが造られています。仕事で気をつけていることは、何よりも安全だそうです。働く人がけがをしてしまうと、いくら良い物を造っても世の中から認めてもらえないからです。工場の中が、どこもとてもきれいに整理整頓されているのは、安全を守るためなんだと分かりました。

そして、会社が自慢できることは、いつでも社員のことを思っていることと、ライバルの会社と正々堂々と競うことだそうです。ぼくは、お父

さんがすごい会社にいるんだなあと思いました。今回の取材で、お父さんが一生懸命働いている姿を初めて見ました。会社でお父さんがとても大切な仕事を任されていることも知りました。お父さんのこと…ほんのちよっと見直しました。

お父さん発見!



お父さん発見!